



重症筋無力症

全グレードにおいてMGの病状悪化に伴う呼吸筋麻痺の可能性があることを常に念頭においてください

症状		Grade1	Grade2	Grade3	Grade4
易疲労性 筋力低下 眼瞼下垂 複視 嚥下障害 構音障害 顔面筋力低下	重症筋無力症	<ul style="list-style-type: none">なし	<ul style="list-style-type: none">中等症最小限/局所的/非侵襲的治療を要する年齢相応の身の回りのADL制限	<ul style="list-style-type: none">重症または医学的に重大であるが、直ちに生命を脅かすものではない入院または入院期間の延長を要する活動不能/動作不能身の回りのADL制限	<ul style="list-style-type: none">生命を脅かす緊急処置を要する
	ICIの処置		ICIを中断する 神経内科コンサルト	ICIの投与を永久に中止 神経内科にコンサルテーション	
	対処法	—	ピリドスチグミン30mgを1日3回から開始、コリン作動性クリーゼに注意しながら症状に応じて120mg/日4回まで増量 プレドニゾロン換算で1～1.5mg/kg/日または相当する治療を開始	入院の上、経過観察 状況によってはICU ステロイド剤を継続し、IVIg 0.4g/kg/日を5日間または血液浄化療法を5日間実施 呼吸状態を頻回に確認 連日神経診察を行い、状態変化を観察	

